

# 平成30年第2回定例会 提出議案と結果 (6月5日招集)

議案番号	議案名	審議結果	吉本 秀二	森 一人	大野 敏行	長島 邦夫	青柳 賢治	畠山 美幸	吉場 道雄	河井 勝久	川口 浩史	清水 正之	松本 美子	安藤 欣男	渋谷登美子	佐久間孝光
報告第1号	平成29年度嵐山町一般会計繰越明許費繰越計算報告について 商工費、道路橋りょう費、河川費、都市計画費、公共土木施設災害復旧費を平成30年度に繰り越した。	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	欠席	欠席	-	-	議長
報告第2号	平成29年度嵐山町一般会計事故繰越し繰越計算報告について 農業者支援事業(千年の苑)観光手芸用施設に文化財跡がみつき建設が出来ず、平成30年度に繰り越した。	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	欠席	欠席	-	-	議長
報告第3号	平成29年度嵐山町水道事業会計予算繰越の報告について 第1浄水場No1送水電動弁及び第2浄水場電灯分電盤更新工事を平成30年度に繰り越した。	報告	-	-	-	-	-	-	-	-	-	欠席	欠席	-	-	議長
承認第2号	専決処分の承認を求めることについて(嵐山町税条例等の一部改正) 個人町民税の見直し、大法人に対する電子申告の義務化、たばこ税の見直しの専決処分をおこなったため承認を求めるもの。	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	×	欠席	欠席	●	●	議長
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて(嵐山町国民健康保険条例の一部改正) 課税限度額の引上げ、軽減措置の判定に用いる基準額の引上げの専決処分を行ったため承認を求めるもの。	承認	●	●	●	●	●	●	●	●	×	欠席	欠席	●	●	議長
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 高橋俊子氏の任期が9月で満了となるため、引き続き同氏を推薦したいので議会の意見を求めるもの。	適任	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	欠席	●	●	議長
議案第29号	嵐山町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例を制定することについて 杉山地区(インターチェンジランプ内)における建築物及び緑化に関する制限を定めるため、本条例を制定するもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	欠席	●	●	議長
議案第30号	嵐山町税条例の一部を改正することについて 生産性向上特別措置法(わがまち特例)が公布されたため、本条例の一部を改正するもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	欠席	●	●	議長
議案第31号	嵐山町国民健康保険条例の一部を改正することについて 国民健康保険法が改正されたため、本条例の一部を改正するもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	欠席	●	●	議長
議案第32号	嵐山町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部を改正することについて 子ども・子育て支援法施行令が改正されたため、本条例の一部を改正するもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	欠席	●	●	議長
議案第33号	平成30年度嵐山町一般会計補正予算(第1号)議定について 地方債の追加・変更、及び1億374万円の増額予算。	可決	●	●	●	●	●	●	●	×	×	欠席	欠席	●	×	議長
修正議案	平成30年度嵐山町一般会計補正予算(第1号)議定に対する修正動議 衛生費を減額し民生費、教育費を増額するもの。	否決	×	×	×	×	×	×	×	●	●	欠席	欠席	×	●	議長
議案第34号	平成30年度嵐山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)議定について 歳入歳出には変更なし。予備費で対応したもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	欠席	●	●	議長
議案第35号	公の施設の指定管理者の指定について 学童保育室の指定管理者を「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社」に指定するもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	×	×	欠席	欠席	●	×	議長
議案第36号	町道路線を廃止することについて 23路線を廃止するもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	欠席	●	●	議長
議案第37号	町道路線を認定することについて 21路線を認定するもの。	可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	欠席	欠席	●	●	議長

※●の網掛けは賛成討論、×の網掛けは反対討論を行いました。

## 6月議会 (6月5日~12日)

平成30年第2回定例会は、6月5日~12日までの8日間開催されました。町長提出の15議案はすべて承認・可決され、一方、議員提出の13件は4件が採択されました。なお、補正予算への修正案が議員から提出されましたが、不採択となっています。

### 議案第35号 学童保育の指定 管理者を指定

学童保育室の運営を指定管理者に移行するが、その管理者に「シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社」を指定する議案が提出され、賛成8人、反対3人の結果、採択された。これにより、嵐山町の学童保育室は今年の10月から同社が運営する。

**主な質疑として**

Q 父母会への説明は何回したのか  
A 平成29年度に4回行っている

Q 議案には指定管理料が掲載されていない。なぜか  
A 指定管理料と合せた保育料が企業に

入る。保育料が未決定のため掲載していない

Q 現在の指導員は雇用されるのか  
A 本人が希望すれば雇用されるようになる

Q 経営努力をしたら、企業の利益になる  
A 4学童の運営となり、食材などを一括して仕入れられるので効率化される。経営努力もしていただきたい

Q 父母会の意見を理由にしているが指導員は不安が大きい。父母会は負担軽減から賛成であり、学童の本質を理解していないのでは  
A 毎年父母会は交代する。十分引継ぎされていない場合もあり、本質が理解されているかは難しいと思う

Q シダックスはカラオケ部門が赤字で撤退した。学童も赤字  
A 今後の協定書に入られるかどうか、もし事故等が発生した場合についてもしっかりとした運営ができるよう協定を結びたい

Q シダックスともう一社が応募した。一社の名前は  
A 子供の安全、危機管理体制、個人情報、及び実績が高かった。もう一社は「(株)子育て支援」である



楽しい学童保育室!

### 補正予算

第三の居場所 工事発注へ 設計・工事費等 3781万円

保育士確保に アパート代を補助

支援が必要な子どもへの対策として、食事や居場所を提供する施設を菅谷小学校内に建設する。費用は日本財団よりB&Gを通じて全額補助となり、運営費も3年間は補助される。開所は平成31年4月である。

本町では待機児童が現在14人いる。保育士は昨年45人に対し本年

会計名	補正前	補正額	補正後
一般会計	62億 900万円	1億 374万円	63億1274万円
国民健康保険特別会計	21億 100万円	0円	21億 100万円

※国民健康保険特別会計は予備費による対応のため0円となります。

は40人である。そのため保育士確保は喫緊の課題としてアパート代を補助し確保することにした。補助額はアパート代の4分の3、8万2千円を限度に支給する。

### 町道路線を廃止・認定

6月6日、議案第36号「町道路線を廃止することについて」、議案第37号「町道路線を認定することについて」の2議案を総務経済常任委員会審査した。道路台帳の整備に伴い、廃止する本数は23路線、認定する本数は21路線である。残りの2路線は、川島地内の農地の中にある町道で、フジミ工研(株)より農地一体で資材置場として一時的に賃貸借依頼の要望がある。今後、整備の進んでいく外環道路、練馬川崎間のトンネル用コンクリート製品の置場となる。賃貸借期間は平成38年12月31日までの期間である。

なお、認定される21路線は延長の長さが再計算の数値となる。委員会では「認定す

べきもの」と決し、本会議でも全会一致で、原案のとおり「可決すべきもの」と決した。

Q 農地転用の手続きは  
A 農振除外が、平成30年10月下旬、許可後農地転用の手続きとなる

Q 総面積と地権者の状況は  
A 農地6517㎡、道路分278・24㎡、地権者は4名



川島地内の現地調査の様子